

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	ダム施工合理化調査分析評価業務
業務概要	本業務は、施工実態調査結果の分析・評価及びダム工事積算資料の改定案の立案を行う。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 井上 智夫 大阪府大阪府中央区大手前1-5-44
契約年月日	令和2年7月8日
契約業者名	ダム技術センター・日本振興設計共同体
契約業者の住所	東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2階
契約金額	35,860,000円(税込み)
予定価格	35,970,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。</p> <p>参加可能業者が最低14者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に11者から入札説明書等のダウンロードがなされ、1者から参加表明書の提出があり、1者が参加資格を有していた。</p> <p>参加資格を有する参加表明書提出者の中から1者を技術提案書の提出者として選定し、提出された参加表明書及び技術提案書を評価した結果、上記業者の提案は適切な提案と認められたため、上記業者を契約の相手方とするものである。</p>
業務場所	大阪府大阪府中央区大手前1-5-44
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和2年7月9日
履行期間(至)	令和3年3月19日
備考	落札率 99.69%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。